

調芯コネクタ(非防水・防水)

開発中

2028年以降
搭載可能

モジュール化に伴う設備での自動組付け生産に対応した調芯コネクタ
X,Y,Z方向の位置ずれを吸収できる構造

背景・課題

車両の自動組付け生産が進む中、コネクタかん合は人による作業に依存している
人の手から設備へ置き換える上で、組付け時の位置ずれ吸収対策が必要

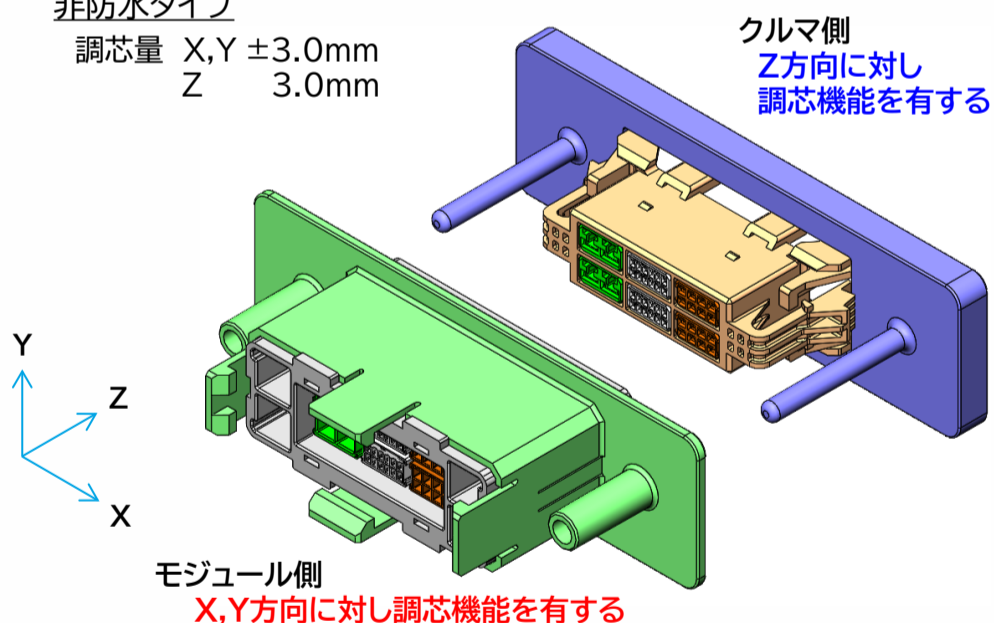
課題への解決・特徴

- 1 X, Y, Z方向の調芯が可能で、設備組付け時の位置ずれを吸収
- 2 モジュール組付けと同時にコネクタのかん合を一括で行うことが可能
- 3 非防水・防水コネクタ両方対応可能

主要性能、仕様・構造

非防水タイプ

調芯量 X,Y ±3.0mm
Z 3.0mm



防水タイプ

調芯量 X,Y ±3.0mm
Z 3.0mm

